

年間授業計画様式

日野高等学校 令和5年度 教科[英語] 科目[コミュニケーション英語Ⅱ発展] 年間授業計画

教科：英語 科目：コミュニケーション英語Ⅱ発展 単位数： 2単位
対象学年組： 第3学年（1、2組、4～7組）
教科担当者：（1組：岩佐）（2組：岩佐）（4組：妹尾）（5組：川田）（6組：川田）（7組：妹尾）
使用教科書：（Revised LANDMARK English communicationⅡ）
使用教材：（SKYWARD LAND, 英語構文ノート84, Jet Reading level3）

指導内容		科目 コミュニケーション英語Ⅱ発展 の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
4月				0
	Unit 1	精読、速読の読み方で教材を読み、長文理解に必要なスキルを身に付け、実践に生かせるように定着を図る。	授業への参加度・態度や勉学に取り組む姿勢、予習・復習・提出物、小テスト、定期テストなどを総合的にみて評価する	2
	Unit 2	精読、速読の読み方で教材を読み、長文理解に必要なスキルを身に付け、実践に生かせるように定着を図る。	授業への参加度・態度や勉学に取り組む姿勢、予習・復習・提出物、小テスト、定期テストなどを総合的にみて評価する	2
	Unit 3	精読、速読の読み方で教材を読み、長文理解に必要なスキルを身に付け、実践に生かせるように定着を図る。	授業への参加度・態度や勉学に取り組む姿勢、予習・復習・提出物、小テスト、定期テストなどを総合的にみて評価する	2
				0

指導内容		科目 コミュニケーション英語Ⅱ発展 の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
5 月	Unit 4	精読、速読の読み方で教材を読み、長文理解に必要なスキルを身に付け、実践に生かせるように定着を図る。	授業への参加度・態度や勉学に取り組む姿勢、予習・復習・提出物、小テスト、定期テストなどを総合的にみて評価する	2
	Unit 5	精読、速読の読み方で教材を読み、長文理解に必要なスキルを身に付け、実践に生かせるように定着を図る。	授業への参加度・態度や勉学に取り組む姿勢、予習・復習・提出物、小テスト、定期テストなどを総合的にみて評価する	2
	Unit 6	精読、速読の読み方で教材を読み、長文理解に必要なスキルを身に付け、実践に生かせるように定着を図る。	授業への参加度・態度や勉学に取り組む姿勢、予習・復習・提出物、小テスト、定期テストなどを総合的にみて評価する	2
	Unit 7	精読、速読の読み方で教材を読み、長文理解に必要なスキルを身に付け、実践に生かせるように定着を図る。	授業への参加度・態度や勉学に取り組む姿勢、予習・復習・提出物、小テスト、定期テストなどを総合的にみて評価する	2
				0

指導内容		科目 コミュニケーション英語Ⅱ発展 の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
6 月	Unit 8	精読、速読の読み方で教材を読み、長文理解に必要なスキルを身に付け、実践に生かせるように定着を図る。	授業への参加度・態度や勉学に取り組む姿勢、予習・復習・提出物、小テスト、定期テストなどを総合的にみて評価する	2
	Unit 9	精読、速読の読み方で教材を読み、長文理解に必要なスキルを身に付け、実践に生かせるように定着を図る。	授業への参加度・態度や勉学に取り組む姿勢、予習・復習・提出物、小テスト、定期テストなどを総合的にみて評価する	2
	Unit 10	精読、速読の読み方で教材を読み、長文理解に必要なスキルを身に付け、実践に生かせるように定着を図る。	授業への参加度・態度や勉学に取り組む姿勢、予習・復習・提出物、小テスト、定期テストなどを総合的にみて評価する	2
	Unit 11	精読、速読の読み方で教材を読み、長文理解に必要なスキルを身に付け、実践に生かせるように定着を図る。	授業への参加度・態度や勉学に取り組む姿勢、予習・復習・提出物、小テスト、定期テストなどを総合的にみて評価する	2
				0

7月	指導内容	科目 コミュニケーション英語Ⅱ発展 の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
	Unit 11	精読、速読の読み方で教材を読み、長文理解に必要なスキルを身に付け、実践に生かせるように定着を図る。	授業への参加度・態度や勉学に取り組む姿勢、予習・復習・提出物、小テスト、定期テストなどを総合的にみて評価する。	2
	Unit 12	精読、速読の読み方で教材を読み、長文理解に必要なスキルを身に付け、実践に生かせるように定着を図る。	授業への参加度・態度や勉学に取り組む姿勢、予習・復習・提出物、小テスト、定期テストなどを総合的にみて評価する。	2
				0
				0
				0

8月	指導内容	科目 コミュニケーション英語Ⅱ発展 の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
				0
				0
				0
				0
				0

指導内容		科目 コミュニケーション英語Ⅱ発展 の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
9 月	Unit 12	精読、速読の読み方で教材を読み、長文理解に必要なスキルを身に付け、実践に生かせるように定着を図る。	授業への参加度・態度や勉学に取り組む姿勢、予習・復習・提出物、小テスト、定期テストなどを総合的にみて評価する	2
	Unit 13	精読、速読の読み方で教材を読み、長文理解に必要なスキルを身に付け、実践に生かせるように定着を図る。	授業への参加度・態度や勉学に取り組む姿勢、予習・復習・提出物、小テスト、定期テストなどを総合的にみて評価する	2
	Unit 13	精読、速読の読み方で教材を読み、長文理解に必要なスキルを身に付け、実践に生かせるように定着を図る。	授業への参加度・態度や勉学に取り組む姿勢、予習・復習・提出物、小テスト、定期テストなどを総合的にみて評価する	2
	Unit 14	精読、速読の読み方で教材を読み、長文理解に必要なスキルを身に付け、実践に生かせるように定着を図る。	授業への参加度・態度や勉学に取り組む姿勢、予習・復習・提出物、小テスト、定期テストなどを総合的にみて評価する	2
				0

指導内容		科目 コミュニケーション英語Ⅱ発展 の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
10 月	Unit 14	精読、速読の読み方で教材を読み、長文理解に必要なスキルを身に付け、実践に生かせるように定着を図る。	授業への参加度・態度や勉学に取り組む姿勢、予習・復習・提出物、小テスト、定期テストなどを総合的にみて評価する	2
	Unit 15	精読、速読の読み方で教材を読み、長文理解に必要なスキルを身に付け、実践に生かせるように定着を図る。	授業への参加度・態度や勉学に取り組む姿勢、予習・復習・提出物、小テスト、定期テストなどを総合的にみて評価する	2
	Unit 15	精読、速読の読み方で教材を読み、長文理解に必要なスキルを身に付け、実践に生かせるように定着を図る。	授業への参加度・態度や勉学に取り組む姿勢、予習・復習・提出物、小テスト、定期テストなどを総合的にみて評価する	2
	Unit 16	精読、速読の読み方で教材を読み、長文理解に必要なスキルを身に付け、実践に生かせるように定着を図る。	授業への参加度・態度や勉学に取り組む姿勢、予習・復習・提出物、小テスト、定期テストなどを総合的にみて評価する	2
				0

指導内容		科目 コミュニケーション英語Ⅱ発展 の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
11 月	Unit 16	精読、速読の読み方で教材を読み、長文理解に必要なスキルを身に付け、実践に生かせるように定着を図る。	授業への参加度・態度や勉学に取り組む姿勢、予習・復習・提出物、小テスト、定期テストなどを総合的にみて評価する	2
	Unit 17	精読、速読の読み方で教材を読み、長文理解に必要なスキルを身に付け、実践に生かせるように定着を図る。	授業への参加度・態度や勉学に取り組む姿勢、予習・復習・提出物、小テスト、定期テストなどを総合的にみて評価する	2
	Unit 17	精読、速読の読み方で教材を読み、長文理解に必要なスキルを身に付け、実践に生かせるように定着を図る。	授業への参加度・態度や勉学に取り組む姿勢、予習・復習・提出物、小テスト、定期テストなどを総合的にみて評価する	2
	Unit 18	精読、速読の読み方で教材を読み、長文理解に必要なスキルを身に付け、実践に生かせるように定着を図る。	授業への参加度・態度や勉学に取り組む姿勢、予習・復習・提出物、小テスト、定期テストなどを総合的にみて評価する	2
	Unit 18	精読、速読の読み方で教材を読み、長文理解に必要なスキルを身に付け、実践に生かせるように定着を図る。	授業への参加度・態度や勉学に取り組む姿勢、予習・復習・提出物、小テスト、定期テストなどを総合的にみて評価する	0

指導内容		科目 コミュニケーション英語Ⅱ発展 の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
12 月	Unit 19	精読、速読の読み方で教材を読み、長文理解に必要なスキルを身に付け、実践に生かせるように定着を図る。	授業への参加度・態度や勉学に取り組む姿勢、予習・復習・提出物、小テスト、定期テストなどを総合的にみて評価する。	2
	Unit 19	精読、速読の読み方で教材を読み、長文理解に必要なスキルを身に付け、実践に生かせるように定着を図る。	授業への参加度・態度や勉学に取り組む姿勢、予習・復習・提出物、小テスト、定期テストなどを総合的にみて評価する。	2
	Unit 20	精読、速読の読み方で教材を読み、長文理解に必要なスキルを身に付け、実践に生かせるように定着を図る。	授業への参加度・態度や勉学に取り組む姿勢、予習・復習・提出物、小テスト、定期テストなどを総合的にみて評価する。	2
				0
				0

		指導内容	科目 コミュニケーション英語Ⅱ発展 の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
1 月					0
					0
					0
					0
					0

	指導内容	科目 コミュニケーション英語Ⅱ発展 の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配 当 時 数
2 月				0
				0
				0
				0
				0

3月

指導内容	科目 コミュニケーション英語Ⅱ発展 の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
			0
			0
			0
			0
			0